

# たて町を明るくしたい！ 電ボラ× 豎町商店街



電ボラの生徒が、10月14日にご縁をいただき、豎町商店街（松江市豎町）の街灯をメンテナンスさせていただきました。

街灯は丸い笠のある電球で、町並みと合わさってレトロ感いっぱい、とても趣があります。

電ボラは、メンバーで協力しながら、雨風、虫などで汚れた笠、電球を清掃・点検しました。

これから日が短くなるので、街灯が町を明るく照らしてくれて、歩く人がより楽しんでくれたらうれしいです！



豎町は、宍道湖畔に寄港する船との商いを行う人々が暮らす静かな町。ノスタルジックな通りには、履物や、傘屋、金物屋、呉服屋などの専門店が今でも残る。歩いてみると写真を撮りたくなるようなレトロなスポットが所々にみられる。店先に並ぶ履物は、下駄や、草履が多く、立ち止まると店構えにも目が行く。

夜に淡い光の街灯が灯ると一層タイスリップしたかのように感じる。

街灯は、昭和30年～40年頃によく見かけた丸みを帯びた笠に豆電球をつけ街並みを生かすために統一してつけられたものとか。

（松江市中心市街地活性化協議会 HP より）